

# 新年



大館市長  
小畑 元

謹んで、新春のお喜びを申し上げます。

昨年は、北秋田市で行われた全国植樹祭に出席された天皇皇后両陛下が、38年ぶりに本市を訪問されました。両陛下を市民の皆さんとともに迎え、誠に喜ばしい限りです。

明けて、今年は市民の皆さんの「暮らしを守る」がキーワードになります。暮らしを守るとは、雇用を守ること、医療を守ること、コミュニティを守ることなどです。

世界的な金融危機は、国内景気に大きな影を落とし、本市でも企業倒産が相次ぎ、離職者が増加しています。早急な緊急雇用対策を講じ、対処していきます。また、現在の雇用を守りながら、新規起業ができるような土壌作りを進めるとともに、新たな雇用創出を生む畜産事業の誘致実現に向けても、不転の覚悟で取り組みます。

医療の分野では、長らくご不便をお掛けしていた市立総合病院増改築工事が、放射線治療室の建て替えと合わせ、3月にはすべて完成します。医師不足のなか、医師や看護師の確保を図り、利用されるかたが安心して医療を受けられるよう努めていきます。

「こでん」回収は、皆さんの協力を取り組んだ実績が認められ、昨年、国のモデル地域に指定されました。今後はさらに、家畜廃棄物や間伐材などを活用するバイオマスタウンの認定を目指し、環境先端都市づくりを進めます。

また、皆さんに最も身近なコミュニティづくりを応援するため、「御成町南地区区画整理事業」を継続し、「扇田地区まちづくり事業」も21年度末の完成を目指します。3月には比内地域西館地区に小泉交流センターが完成しますし、中心市街地の活性化と魅力あるまちづくりを進めるために、大町の住宅建て替え事業も始まります。これからも、あらゆる努力を傾注していく所存です。

市民の皆さんへのサービスは、行財政改革を進めていくことでもあります。昨年は市民サービスセンターをオープンしましたが、今年も、組織の見直し・適正化など効率的な運営に全庁挙げて取り組み、財政の健全化と併せて、より一層、市民サービスの向上を目指します。

市民の皆さんの暮らしを守るため、今年もあらゆる課題に全力で取り組みます。